

《川俣南・仁井町地区町政懇談会》

年月日 令和 8 年 9 月 18 日(金)

時 間 午後 6 時 30 分～午後 7 時 45 分

場 所 かわまた認定こども園 2 階なかよしホール

町民出席者数 14 名

- ① 開会：副町長
- ② 町長あいさつ：(内容省略)
- ③ 町役場出席者紹介
- ④ 懇談
講義「地域の防災を考える」福島県災害対策課
令和 8 年度町政懇談会事前質問に対する回答
- ⑤ 閉会：教育長

○講義「地域の防災を考える」に対する質疑応答 ※講義資料は別紙

質問 1 防災無線について、警報レベルが上がった時などの場合、放送内容は変わるのか。

【総務課長】

回答 1 災害時には、防災無線や、町の公式ライン「かりん」等を使って、警報が発令された等の情報も流す。その時に、避難所開設ということであれば、避難所をどこに開放しているというようなことも併せて流させていただくようにしている。

質問 2 川俣町で、最近そのような事例はあったのか。

【総務課長】

回答 1 台風 15 号の時に放送を予定していたが、注意報に留まったため、警報という発令はしなかったということはある。

今、台風 25 号が迫っているというような状況で、大雨、土砂災害といった被害が想定される場合、皆様にお伝えすべき情報があれば、防災無線等でお知らせさせていただく。

質問 2 防災無線が聞き取りにくい。はっきりと発音してほしい。

【総務課長】

回答 2 現在、例えば熱中症アラートが出ているような時、注意喚起というところで防災無線を使っている。内容については、長々と喋っては分かりづらいということがあり、文字数等は気を付けていたが、今後その点も含めてしっかりと対応させていただく。

○事前質問に対する回答、その他意見交換 ※事前質問と回答は別紙

質問 1 砂防ダムについては、去年も一昨年あたりも同じことを伺っていたが、答えが「県の管理なもので」という答えのみで、それ以外返ってこない。現地は草がボーボーである。流木も来ているため、片付けていただきたい。大雨が降ると災害になってしまう可能性もある。県にもっと強く言ってもらいたい。

【建設水道課長】

回答 1 その点についても県に要望はしている。引き続き要望していく。

質問 2 114 号線と 349 号線の交差点付近にある三角の土地について、県管理だと思うが、綺麗に草刈りをお願いしたい。

【建設水道課長】

回答 2 県に確認したところ、来週の 25 日に除草を行う予定であるという回答をいただいた。

ただ、今年は県が除草を委託した業者で実証実験を行いたいということで、2 センチ程度に切るブロック、10 センチ程度に切ったブロック、刈った草を収集した場合、そのまま置いた場合と、ブロック分けして実証実験をしたいとのこと。ブロックごとに刈り方があり、見栄えが良くないと言われるかもしれないが、県からはそのように連絡があった。

【町長】

回答 2 県管理の砂防ダム、あるいは県道、国道については、県も他の町からの要望も多く、要望してもすぐに対応してもらえないというのが実情。県の管理箇所を町で費用をかけて対応することは基本的になく、県のものは県でやってもら

う方針でやっている。

質問3 オリナスかわまたについて、どのように運営しているのか、誰でも自由に入りしてよいのか。また、北側の1mほどの土地は今後どうしていくのか。

【政策推進課長】

回答3 運営は指定管理という方法で、ワンダーズリクルーティングという会社で運営いただいている。

貸し事業所につきましては、町が持つ課題解決につながるような事業を考えている方が利用できるというもの。

貸し事務所、コワーキングスペース、打ち合わせスペース、宿泊施設もあるが、基本的には入居している方が使うということが大前提にはなっている。ただ、ご相談をいただければ、使い方も検討できると思うので、その際はぜひオリナスかわまたへご相談いただきたい。基本は有料となっているが、条件を満たせば減免制度もある。

北側の土地については、所有者が20数名以上いる。その所有者の方も、例えば江戸時代など、古い方の名前のままになっているため、相続人を追うことも難しく、町で取得することは今の段階では不可能。現在は、歩行者の方が歩く部分として確保させていただいているところ。

質問4 広瀬川の改修が完了していない箇所は、早急に完了させて、4mの道路が中丁までつながるように、よろしくお願いしたい。

【町長】

回答4 県に要望はしている。今から約60年前の大雨災害で、3人が亡くなっている。その後河川整備が進んだが、大雨が降れば一気に水は来る。水害だけでなく、火災の問題もあるので、自主防災組織を検討いただきたい。

質問5 自主防災組織の結成について、今後改めて役場から案内等はあるのか。

【総務課長】

回答 5 自主防災組織は、地域でお互いに支え合うという共助の部分になる。そういった活動に地域として取り組もうという意識が高まった後に、組織化という流れになる。まずは地域の皆さんで、地域でお互い支え合う防災活動が大事だという機運を高めていただくことから始めていただきたい。その後、総務課へご相談いただきたい。